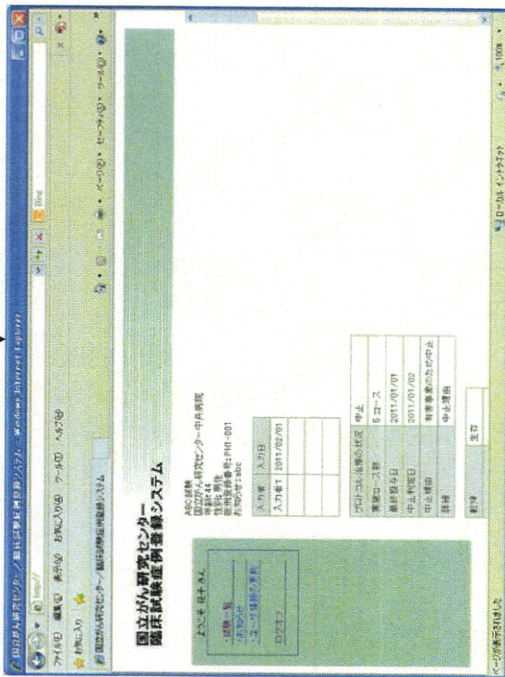
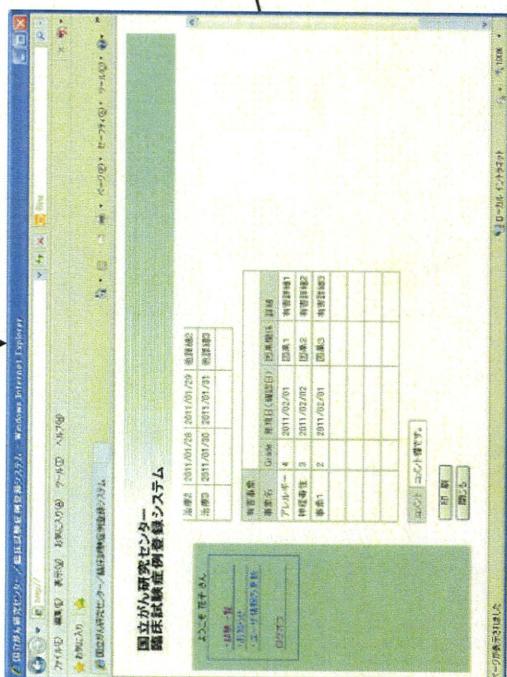


⑥

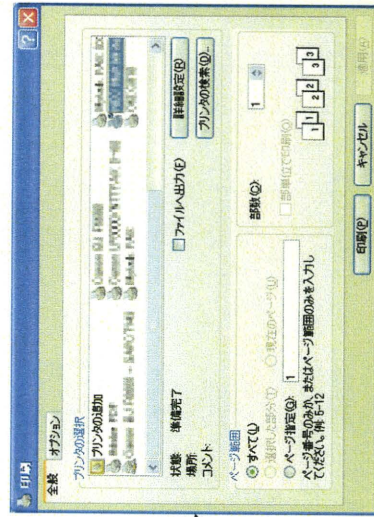


△△確認画面(1)

[スクロール]



△△確認画面(2)



出力プリンタを選択し、[印刷ボタン]押下で印刷します。

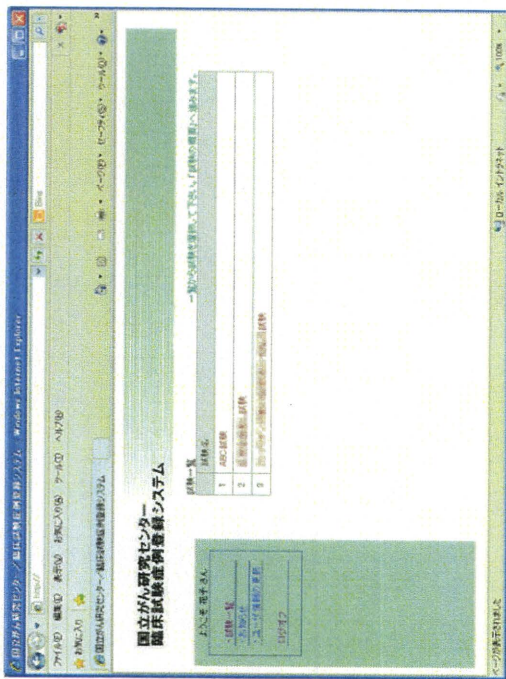
\* 「登録状況一覧画面」の「追跡印刷」で、同じ内容を印刷する事ができます。

登録状況

<input type="checkbox"/>	No.	施設	性別	年齢	PHI-001	追跡	問合せ
<input type="checkbox"/>	1	国立がん研究センター中央病院	M	44	PHI-001	追跡	あり

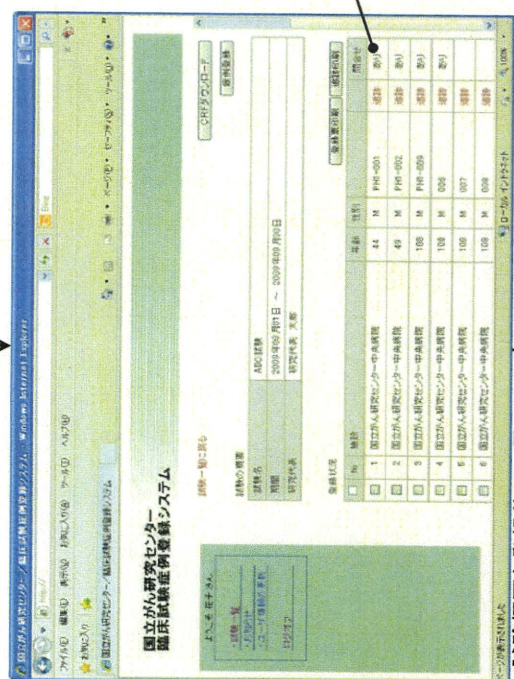






試験一覧画面

[試験名]



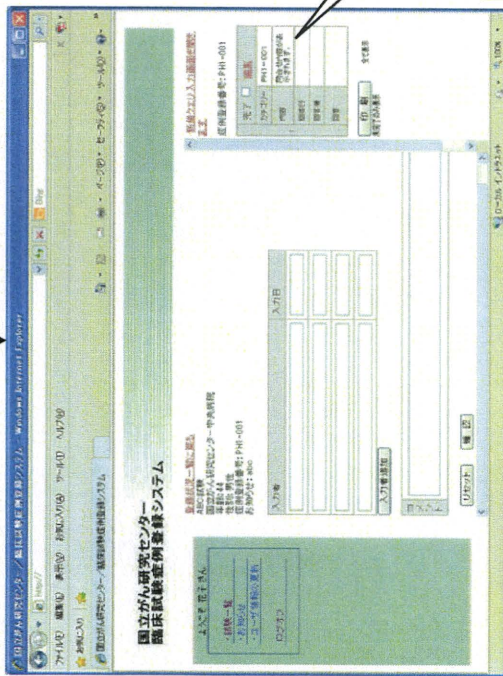
試験概要と登録状況一覧画面

[追跡ボタン]

①

管理者から「問合せ」コメントが届いている場合に「あり」と表示されます。

①



[編集]

追跡入力者登録画面

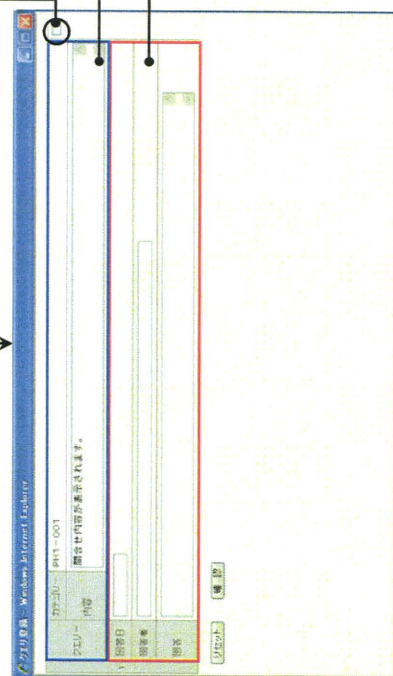
管理者：「問合せ」が完了した場合は☑表示されます。  
 管理者のみ登録変更可能です。  
 ユーザ：管理者が完了☑した「問合せ」コメントは、非表示になります。

完了	編集
カテゴリ	PH1-001
内容	問合せ内容が表示されます。
回答日	2011/06/01
回答者	回答者1
回答	回答内容が表示されます。
印刷	全て表示
未完了のみ表示	

管理者からの「問合せ」コメントが表示されます。  
 (管理者のみ登録変更可能です。)

管理者からの「問合せ」について「回答」を入力します。  
 管理者が完了☑した「問合せ」は非表示になります。

登録されている「問合せ」を「全て表示」または「未完了のみ表示」に切り替える時に使用します。  
 (管理者のみ使用可能です。)

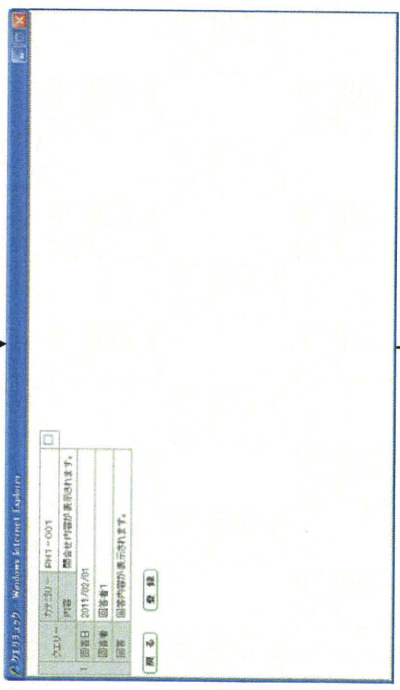


[確認ボタン]

②

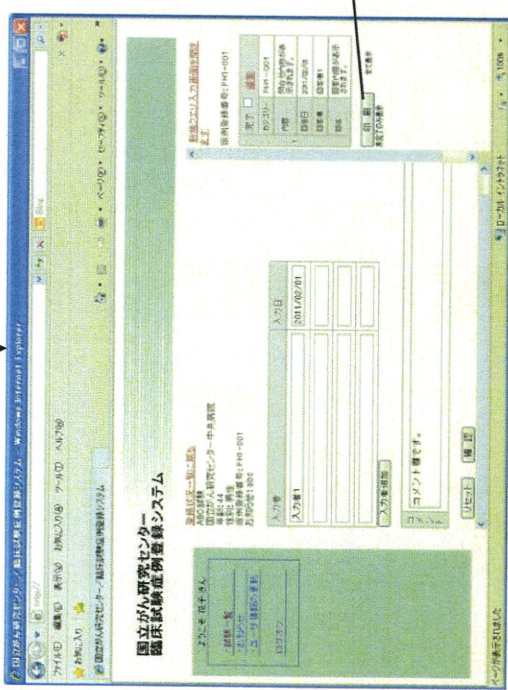


② →

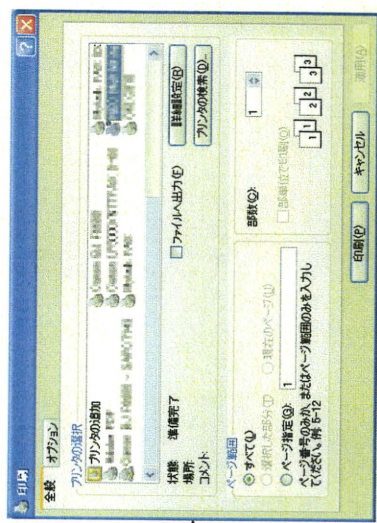


クエリ確認画面

[ 登録ボタン ]



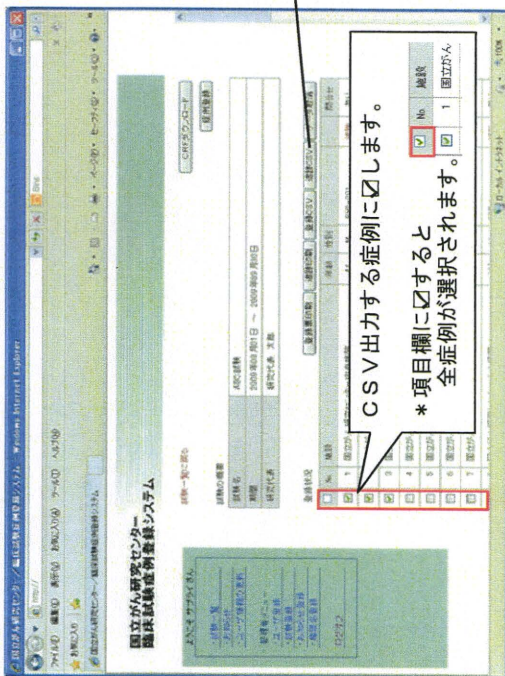
追跡入力者登録画面



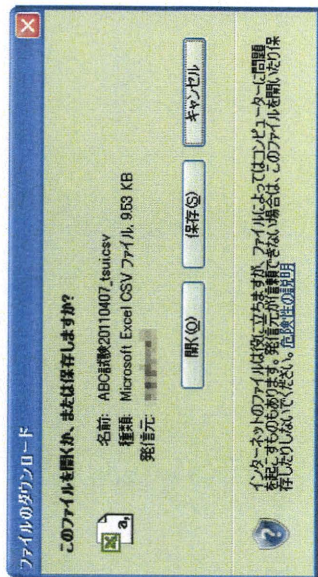
[ 印刷ボタン ]

出カプリンタを選択し、[印刷ボタン]押下で印刷します。





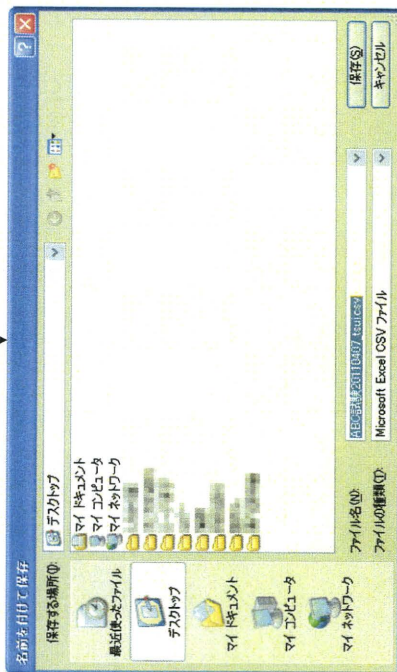
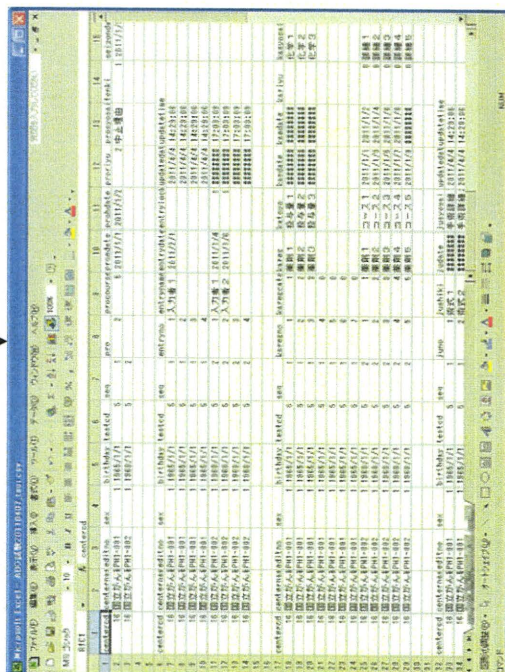
[追跡CSVボタン]



試験概要と登録状況一覧画面

[開くボタン]

[保存ボタン]



保存先を指定し、[保存ボタン]でファイルを保存します。



# 症例報告書作成支援ツール **VisiCRF**

---

## インストールガイド

Ver 1.0

<b>1. VisiCRF システム要件</b> .....	<b>1</b>
<b>2. VisiCRF インストール</b> .....	<b>2</b>
a. WindowsXP へのインストール.....	2
b. WindowsVista へのインストール .....	5
c. Windows7 へのインストール .....	8
<b>3. VisiCRF 上書きインストール</b> .....	<b>11</b>
<b>4. VisiCRF 設定ファイル配置</b> .....	<b>12</b>
a. 設定ファイルの配置方法 .....	12
b. 設定フォルダの表示方法.....	13
ア. WindowsXP の設定フォルダ表示手順 .....	13
イ. WindowsVistaの設定フォルダ表示手順.....	14
ウ. Windows7 の設定フォルダ表示手順.....	15
<b>5. VisiCRF アンインストール</b> .....	<b>16</b>
a. WindowsXP のアンインストール .....	16
b. WindowsVista のアンインストール .....	18
c. Windows7 のアンインストール .....	20



## 1. VisiCRF システム要件

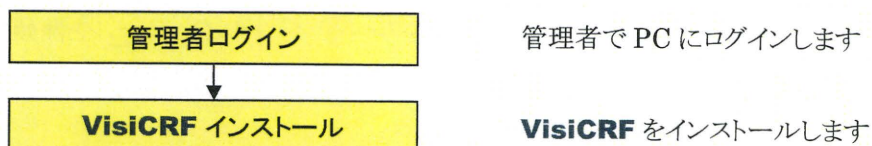
- Microsoft Office Visio Standard 2007 / Visio Professional 2007 + サービスパック 2
- Microsoft Office Excel 2003 / Excel 2007

Visio 2007 のシステム必要条件

- 256 MB 以上の RAM
- Microsoft Windows® XP Service Pack 2 以上

## 2. VisiCRF インストール

VisiCRF のインストールは以下の手順で行います。



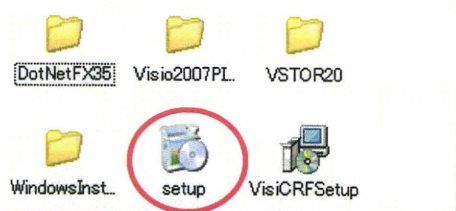
CD「10.セットアッププログラム」フォルダの Setup をダブルクリックすることにより、VisiCRF のインストールが開始されます。

以下のコンポーネントが順にインストールされます。

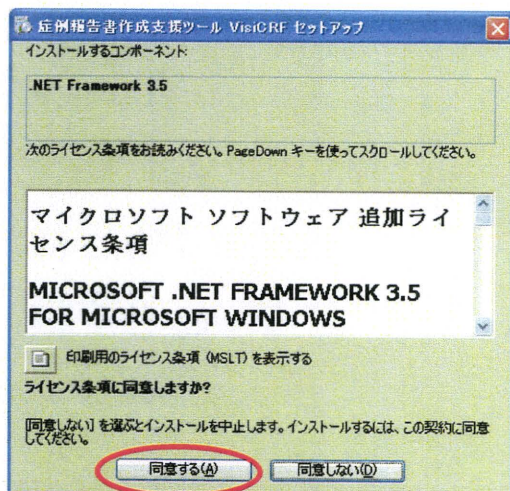
- ① .Net Framework 3.5 (x86)
- ② Microsoft Office 2007 Primary Interop Assemblies for Visio
- ③ Visual Studio 2005 Tools for Office Second Edition Runtime
- ④ **VisiCRF**

※①②③に関して、既にインストールされている場合は省略されます

### a. WindowsXP へのインストール

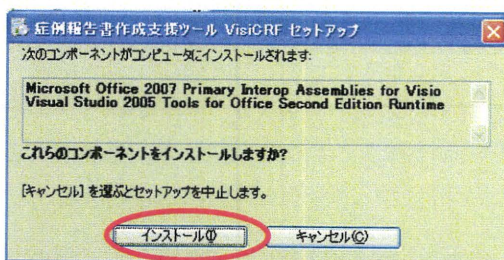


- [1]  
管理者としてログインします。  
Setup を選択し、ダブルクリックします。

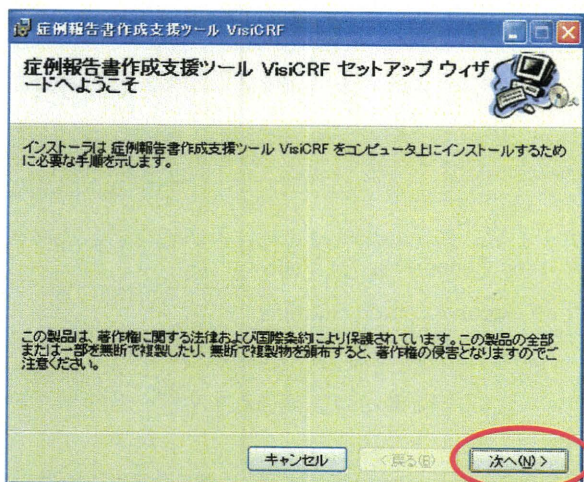


- [2]  
この画面は、既にインストール済みの場合、スキップされます。  
「同意する」を押下します。

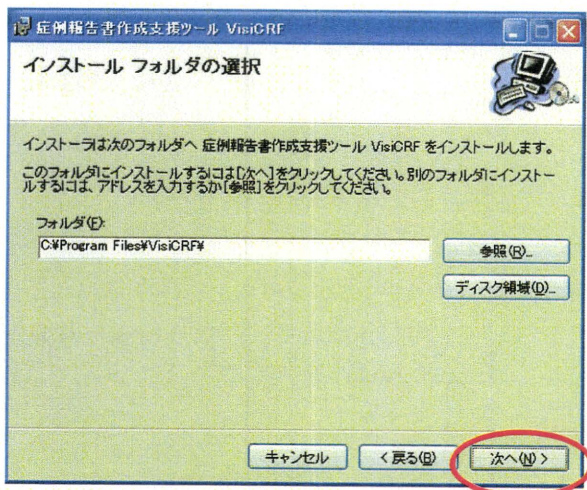




[3]  
この画面は、既にインストール済みの場合、スキップされます。  
「インストール」を押下します。  
必要なコンポーネントのインストールを開始します。

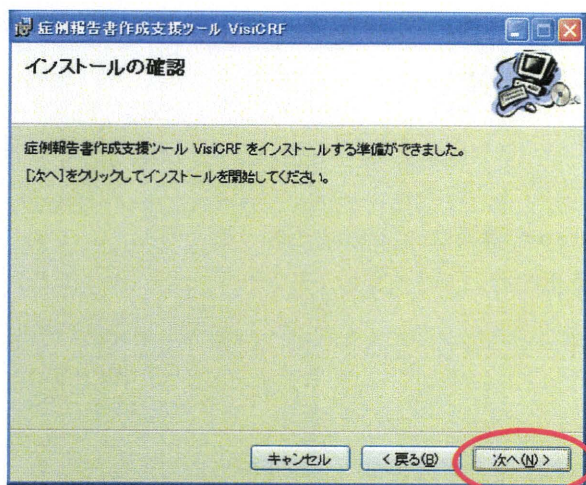


[4]  
VisiCRF をインストールします。  
「次へ」を押下します。

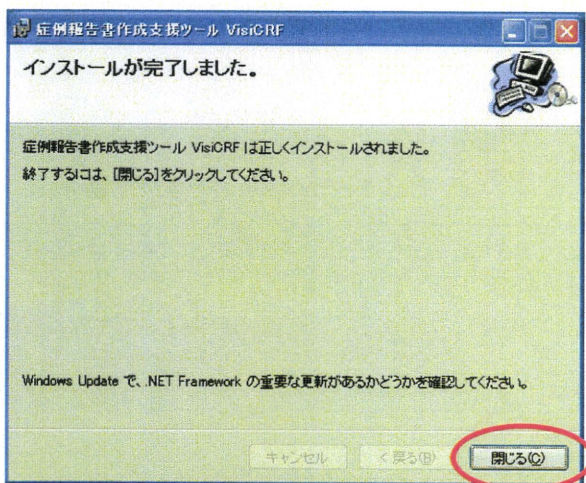


[5]  
VisiCRF のインストールフォルダを指定します。  
インストールフォルダを変更する場合は、直接入力、または、「参照」を押下し変更します。  
「次へ」を押下します。



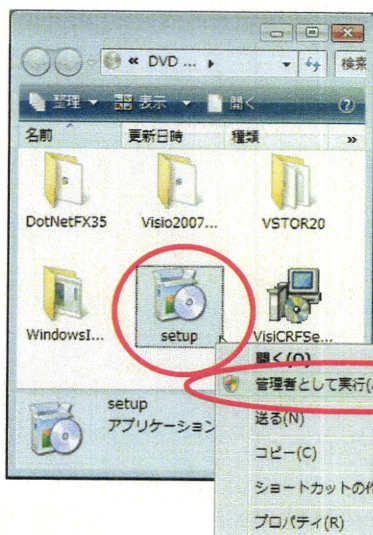


[6]  
「次へ」を押下します。  
**VisiCRF** のインストールが開始されます。

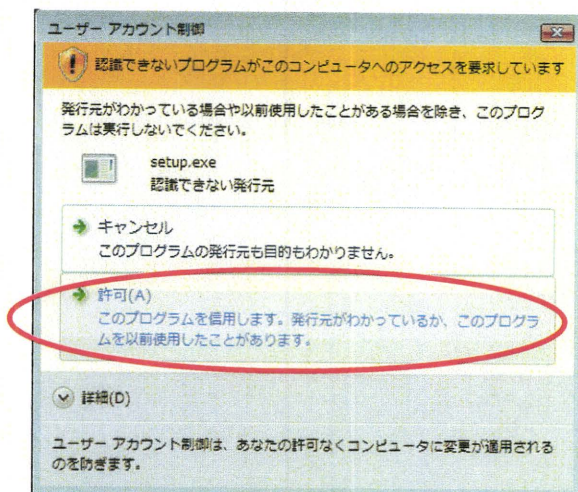


[7]  
**VisiCRF** のインストールを完了すると  
表示されます。  
「閉じる」を押下します。

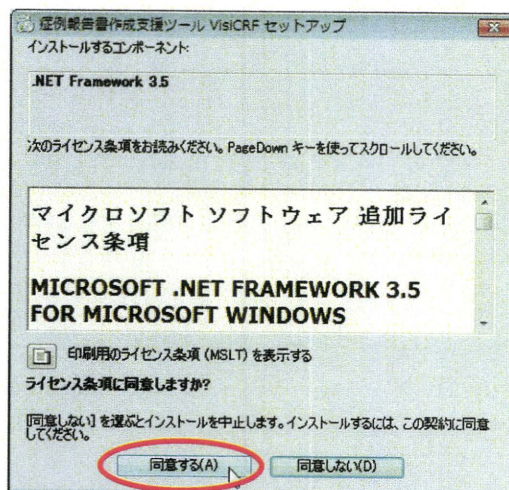
## b. WindowsVista へのインストール



[1]  
管理者としてログインします。  
Setup を選択し、右クリックから  
「管理者として実行」を押下します。

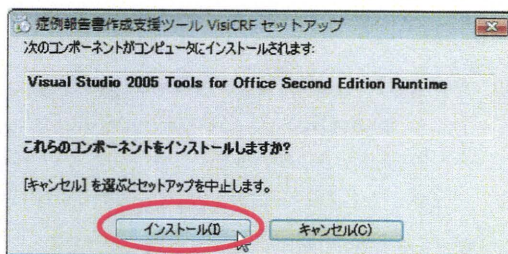


[2]  
左のような画面が表示された場合、  
「許可」を押下します。



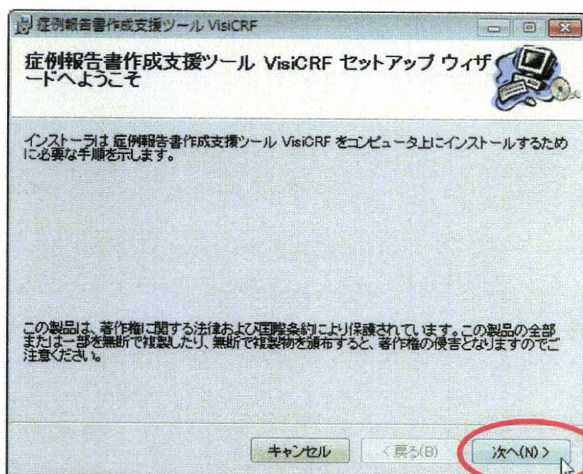
[3]  
この画面は、既にインストール済みの場合、  
スキップされます。  
「同意する」を押下します。



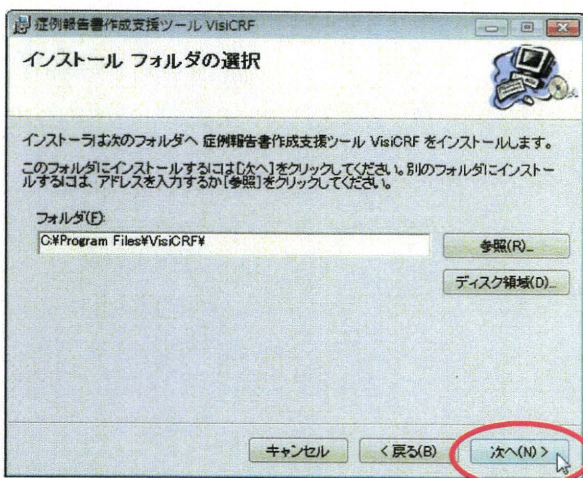


[4]  
この画面は、既にインストール済みの場合、スキップされます。

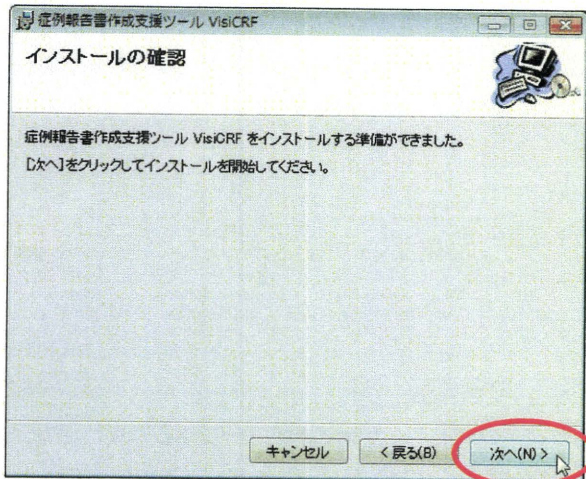
「インストール」を押下します。  
必要なコンポーネントのインストールを開始します。



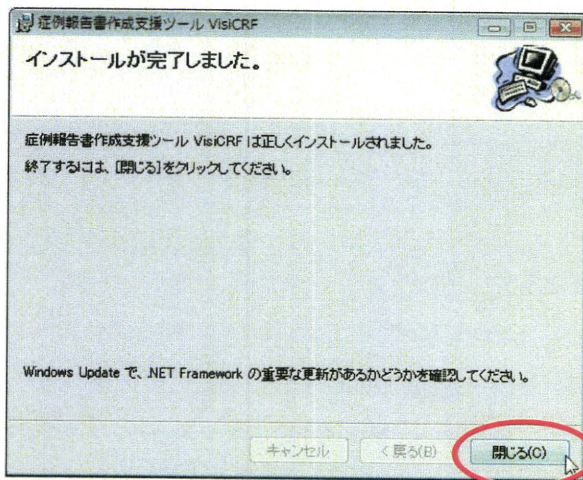
[5]  
VisiCRF をインストールします。  
「次へ」を押下します。



[6]  
VisiCRF のインストールフォルダを指定します。  
インストールフォルダを変更する場合は、直接入力、または、「参照」を押下し変更します。  
「次へ」を押下します。



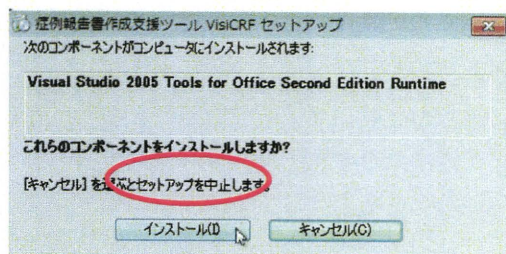
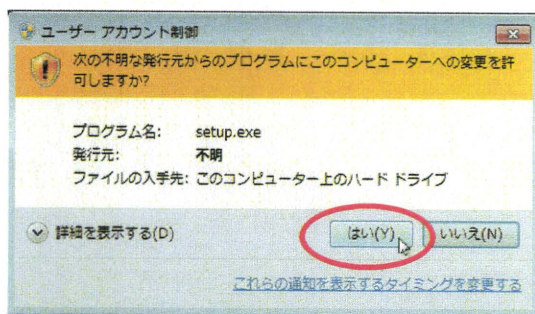
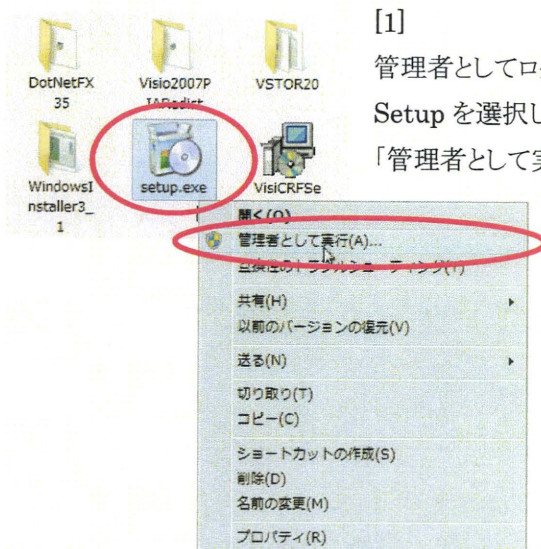
[7]  
「次へ」を押下します。  
**VisiCRF** のインストールが開始されます。



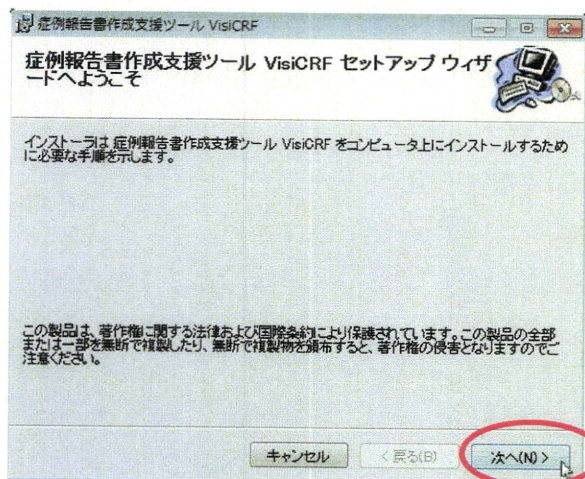
[8]  
**VisiCRF** のインストールを完了すると  
表示されます。  
「閉じる」を押下します。



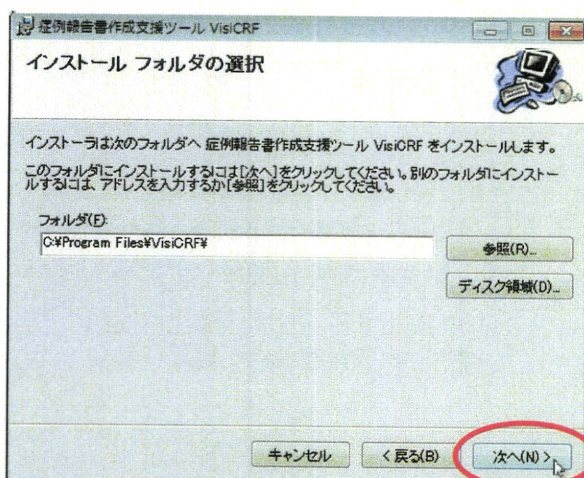
## c. Windows7 へのインストール



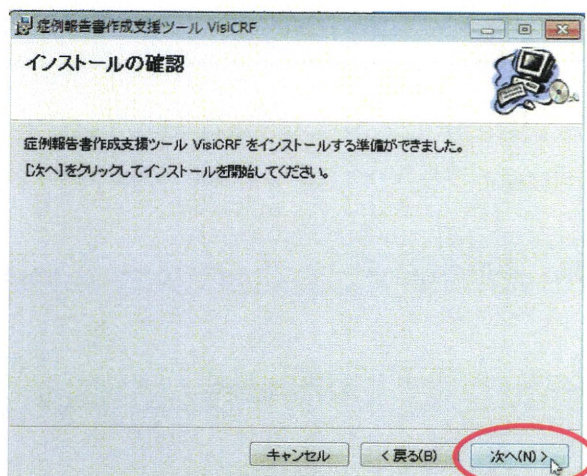




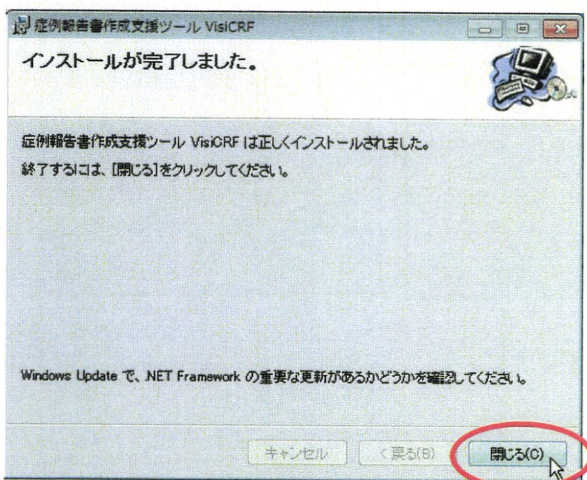
[4]  
VisiCRF をインストールします。  
「次へ」を押下します。



[5]  
VisiCRF のインストールフォルダを指定します。インストールフォルダを変更する場合は、直接入力、または、「参照」を押下し変更します。  
「次へ」を押下します。



[6]  
「次へ」を押下します。  
**VisiCRF** のインストールが開始されます。



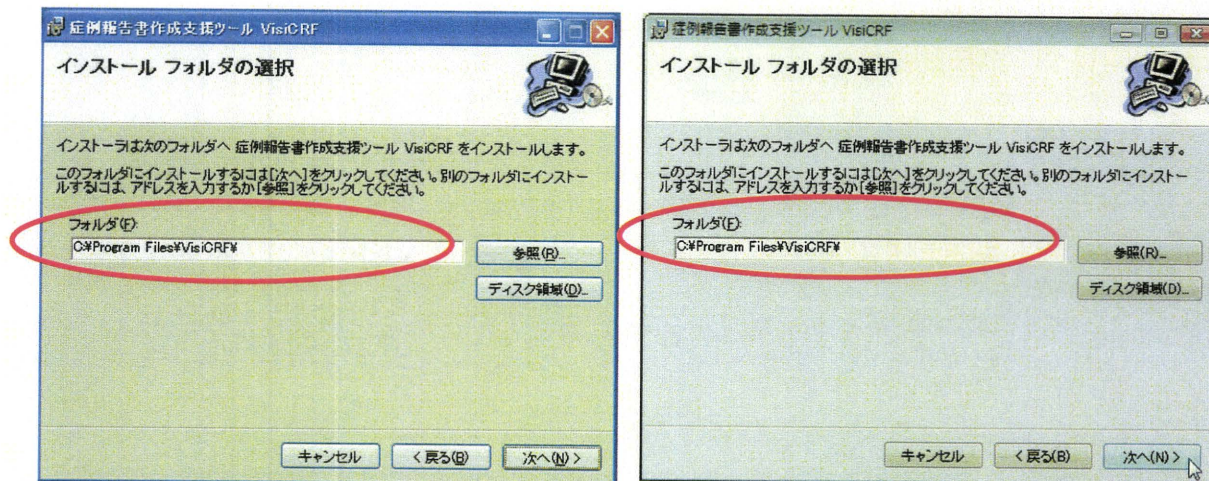
[7]  
**VisiCRF** のインストールを完了すると表示されます。  
「閉じる」を押下します。



### 3. VisiCRF 上書きインストール

VisiCRF をインストール済みで、最新の VisiCRF をインストールする場合は、上書きインストールが可能です。アンインストールする必要は、ありません。

「2. VisiCRF インストール」の手順で進め、以下の「インストールフォルダの選択」で、VisiCRF をインストールしたフォルダを設定してください。



インストールフォルダが不明の場合は、以下のファイルをご参照ください。WindowsXP/Vista/7 共に、同一フォルダ、同一ファイル名となります。

C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\VisiCRF\InstallCondition.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<!--Created by VisiCRF '2010/11/19'-->
<configuration>
  <installfolder>C:\Program Files\VisiCRF\</installfolder>
</configuration>
```



## 4. VisiCRF 設定ファイル配置

### a. 設定ファイルの配置方法

VisiCRF のステンシル(シェイプ群)、パターン定義XMLは適宜拡張可能です。これらの設定ファイルは以下の所定フォルダに配置します。

- ① WindowsXP                    C:%Documents and Settings%All Users%Application Data%VisiCRF
- ② WindowsVista                C:%ProgramData%VisiCRF
- ③ Windows7                    C:%ProgramData%VisiCRF

設定ファイルを配置する際は、以下の手順を行います。

CD の「20. 設定ファイル」フォルダのコピープログラムをダブルクリックすることにより、設定ファイルが配置されます。



[1]

管理者としてログインします。

任意のコピープログラムを選択し、ダブルクリックします。

※「VisiCRF 設定ファイルコピー.vbs」をクリックするとすべての設定ファイルがコピーされます。

[2]

デスクトップ上にある「CRF テンプレート一覧を開く」をダブルクリックします

「20. 設定ファイル-テンプレート」フォルダの任意のファイルをコピーします。

